
日本人による日本人批判。

ハルメク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日本人による日本人批判

【NZコード】

N7328A

【作者名】

ハルメク

【あらすじ】

・メディアリテラシーを身に付けよう。

私は日本人である。しかしあなたがナーボンであるうとも例え日本人であろうともこれから述べる事実を認めなければならない。認めることができないならばその人は自分を客観的に見られない人間だということになる。そのことを理解してほしい。

7月5日。北朝鮮はミサイルを発射した。主に米国、日本、韓国に向けた、おどし、であると思われている。

各国もミサイルに対する措置として制裁決議を目指し国同士で議論しあっているが各国の主張が交差し終着が見えない。米国も自己とイラン問題に拘執心で、何ともまとまりの無い議論になっている。

制裁を行うならば物理的措置も辞さないという声明を北朝鮮は出した。これは制裁を宣戦布告と受け取ると言っているようなものであり、このことによつて各国は慎重にならざるを得ない。

この発言により日本は戦争が起るのではないかと騒ぎたてている。

今、もっとも直接的に被害を受けているのは日本でもましてやどこの国でもない。日本に在国している朝鮮人の人々である。

現在、ミサイルが発射してから今までに、約120人の朝鮮学校の生徒が日本人による暴力を受けていたことが報道機関の調べで解つていて。都道府県にある朝鮮学校にも脅迫のメールや電話がきている。

日本人は安易に北朝鮮を祖国とする人々を敵として見ている。それは日本の政治家が国民よりも北朝鮮ミサイル問題を騒ぎ立てるためである。何人かの政治家は先制基地攻撃をするべきだ、など

と戦争を扇情するような発言をしている。それはメディアを通じて国民に伝えられる。こうして国民は身近にいる朝鮮学校の人々を仮想敵としてしまうのである。

日本人はメディアの情報や政治家の発言を鵜呑みするのではなく様々な情報を受け取り真実を見極めるべきである。これをメディアリテラシーというが普通高校の

「現代社会」

の科目で習うことである。出来れば

「現代社会」

の教科書を読んで理解してほしい。

このままだと日本人はまた過去の戦争時の人権侵害を繰り返してしまう。過去を背負う日本人として私たちは

「見極め」

ということをしなくてはならないのではないだろうか。

(後書き)

進化した日本人になりましょうね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7328a/>

日本人による日本人批判。

2010年10月15日17時10分発行